



**R 6 年度国社研社会教育主事講習[B]修了生
& R 7 年度社会教育主事講習[宇大]の受講生**

13名の皆さんを紹介します！

R 6 年度国社研社会教育主事講習[B]修了生

新たな学び 小山市生涯学習文化課 生涯学習係 井崎 茅夏

社会教育の奥深さや面白さを感じた講習期間でした。オンライン講習から対面講習になり、様々な立場や職種の人たちとともに学べたことで自分の中の視野が広がり、新たな視点で物事を捉えられるようになりました。

この講習で得たつながりや知識を大切にして社会教育行政に携わっていきたいです。



R7年度社会教育主事講習[宇大]の受講生

多くの出会いと学びのあった社会教育主事講習 壬生町立壬生小学校 瀬端 成基

講習では、立場の異なる方々の多様な考えに触れ、大きな刺激を受けました。また講習を通じて、社会教育と学校における教育活動を結びつけながら考えるようになりました。「社会教育は、学校教育の中に埋め込まれている」この言葉を胸に、大人になった子どもたちが、自ら学びを深めていく姿を意識しながら、子どもたちに向き合っていきたいと思います。



社会教育主事講習を通して 壬生町立壬生東小学校 目下部 篤

今回の講習を通して、今までの学校教育を新しい視点で見つめ直すことができました。また、様々な校種、立場の先生方との協議を通して自分の考え方や見方も広がったように感じます。この講習で学んだことを生かし、人とのつながり、地域とのつながりを大切にしながら、社会教育の充実のために取り組んでいきたいと思います。



社会教育主事講習を終えて 野木町立新橋小学校 舘野 隼人

社会教育を学び、「今まで知らなかったのはもったいない!」と思いました。普段の生活の中には多くの社会教育が埋め込まれていて、それに気付けたことに大きな意味がありました。学校教育においても、子どもたちや地域の幸せのため、これまでやってきたことを社会教育の視点で見直し、質的变化を促していけるよう努めていきたいです。



「学校教育に埋め込まれた社会教育」を見つめ直して 小山市立大谷北小学校 中村 啓太

「学校教育の中に社会教育が埋め込まれている」ということを学び、社会教育を見つめ直すことができました。特別活動、道徳教育、各教科の授業等を通して、社会教育の基盤となる「つながりづくり」を意図的かつ計画的に進めていく必要性を感じました。また、児童の主体性を育み、地域の担い手として活躍できる人材を育成していくことの重要性も再確認することができました。



社会教育主事講習を終えて 小山市立小山第二中学校 伊藤 優来

今回の講習は、学校教育という枠を越えて「学び」について考える貴重な機会となりました。生涯に渡って学びを続けるための手助けの手段や、どのような機関や組織を活用することができるか、具体的に知ることができ、社会教育がより身近にあるものだとの再認識しました。講習で得た経験を今後の生徒への教育にも役立てていきたいです。



たくさんの出会いに感謝 栃木市立藤岡小学校 永島 智男

「よき人との出会い」は、人生を色濃くし、幸せな方向へと、自分を導いてくれる。「社会教育」という、人と人をつなぎ、新しい価値を創造する営みには、大きな可能性と興奮が詰まっています。素晴らしい社会教育の世界で、自分の可能性を試したい!そう思える貴重な学びと体験をさせていただきました。



社会教育主事講習を終えて 栃木市立藤岡中学校 渡部 真宏

他校種や行政職の方など、様々な立場の方と社会教育・地域について話をすることで、自分の気付かなかった視点に気づき、考えを深めることができました。一緒に受講した仲間と考え、関わる人と人をつないでいくことで、もっと地域は魅力的で面白くなることを実感しました。今後は社会教育の考えを一層大切にして教育に携わっていこうと思います。



「自分の頭で考える」 下野市立古山小学校 野澤 はるか

社会教育主事講習を受け、たくさんの「思い込み」があることに気がきました。固定観念や思い込みを捨てて、柔軟なものの見方、考え方で多くのことを学ぶためにも、「本当にそれでいいのだろうか。」と立ち止まり、自分の頭で考え、自分の心で感じ、自分の言葉で納得し、自主的に判断し行動できる人になりたいと思います。



「あるものから、つくるものへ」 栃木県立小山南高等学校 村田 教幸

講習を通じ、地域はただ存在するものではなく、自分たちの手で築いていくものなのだと強く感じました。今、高等学校でも地域との連携・協働がますます重要視されてきています。人と人とのつながりを育むプロセスを大切に、「巻き込み」「つながり」「助け合う」、地域と学校とのみずみずしい相互関係の構築に貢献していきたいです。



人とのつながりを大切に 栃木県立国分寺特別支援学校 小口 英恵

講話の中で「学校と地域が手を取り合って、学力を伸ばし、健康で心優しい子どもを育てていくこと」、「『顔見知り』から『知人』へ、『友人』へ、『同志』へとつながりを強化して、お互い様の人間関係をつくること」という講師の言葉が心に残りました。本講習を終えた今、人とのつながりを大切にしながら学校を核とした地域づくりで何ができるか、自分事として考えていきたいと思いました。



社会教育主事講習を終えて 小山市生涯学習文化課 生涯学習係 長澤 茜

今回の講習では、日々の業務や生活の中のあらゆるところに「社会教育」が埋め込まれていることに気がきました。また、様々な職種の方々と一緒に受講したことで、自らの考え方や視点を見直し広げることができました。行政職として、人とのつながり、地域とのつながりを大切にすることを意識して、今後の業務に活かしていきたいです。



新たな社会教育士として 栃木市栃木公民館 上原 尚之

多くの方と意見を交わし、企画を練る。大変貴重で刺激的な3週間でした。公民館が学びを通して地域のつながりを形成する重要な拠点であることは、有資格者の先輩から熱弁されてきましたが、そのことを改めて実感するとともに、公民館運営のあるべき姿を見つめ直すきっかけとなりました。今回得た知見を様々な場で還元し、つながりづくり・地域づくりを支えていきたいと考えています。

